

## ひょうご経済・雇用活性化プラン 今後の施策展開

## 今後の施策展開に向けて

兵庫経済の回復軌道を逸することなく、確実なものとするため、「ひょうご経済・雇用活性化プラン」及び「兵庫県地域創生戦略」のもと、時代潮流や直面する課題等を踏まえ、施策の充実・強化を図る。

## ひょうご経済・雇用活性化プラン(H26～30年度)の推進

## 活力あるしなやかな産業構造の構築

～ 兵庫らしさを生かした産業をつくる ～

## 平成 29 年度の主な取組状況 (平成 29 年 11 月時点)

## 戦略 「産業力」強化戦略

## プロジェクト1 世界に誇る先端科学技術基盤を生かした成長産業分野での飛躍

航空産業非破壊検査トレーニングセンターの開設 (12月)  
次世代ものづくり支援拠点 (3Dものづくりセンター等) 8か所の整備  
次世代産業雇用創造プロジェクトの展開 登録企業354社  
国際フロンティア産業メッセ2017開催(9/7・8) 出展497社・団体(過去最大)、来場30,148人  
県内工場立地件数 (H29.1～6月) 36件(全国2位) (面積1位)

## プロジェクト2 多彩な産業・人材集積を生かした異業種交流などによる企業・産業の変革

起業プラザひょうごの開設 (10月)  
ひょうごオンリーワン企業7社認定、目指す企業10社を支援  
多自然地域へのIT関連事業所の立地支援 H29新規4件(これまで13件支援)  
異業種交流活性化支援 40件(グループ)を新たに採択(継続分も含め71件を支援)  
融資制度により中小企業の資金繰り円滑化を支援 7,197件

## プロジェクト3 日本の縮図・兵庫がリードする生活や地域を支える産業の活性化

商店街の空き店舗での開業支援 8件(うち若者・女性枠 6件)  
地場産業のブランド力強化支援 13件  
ひょうごゴールデンルート(神戸-姫路城-城崎温泉)の設定  
あいたい兵庫キャンペーン2017「ごこく豊穰～とっておき兵庫のグルメ&旅～」の展開(10～12月)

## 戦略 「人材力」強化戦略

## プロジェクト4 若者・女性・高齢者・障害者などの能力が生かせる働く場の確保・創出

従業員の奨学金返済負担軽減制度を設ける中小企業への支援 42社  
企業ガイドブックの作成(高校2年生全員50,000部、2月配付予定)  
女性の就業促進(再就職、起業のセミナーの開催) 20回375人参加

## プロジェクト5 ものづくり体験や教育・職業訓練を通じた職業能力の向上

ものづくり体験館での体験学習 中学校107校順次実施  
県立職業能力開発施設での在職者訓練 46コース、809人

## プロジェクト6 仕事と生活のバランスの推進による働きやすい環境づくり

仕事と生活の調和推進企業 認定企業17社、表彰企業10社  
育児・介護代替要員確保への支援 55件

## 戦略 「国際力」強化戦略

## プロジェクト7 充実した国際交流基盤を核とした世界で活躍できる企業・人の創出

中小企業の海外事業展開調査(F/S調査) 30件支援  
経済ミッションの派遣(ベトナム:9月、ドイツ:9月、インド:10～11月)

## プロジェクト8 国際性豊かなビジネス・生活環境の発信による世界からの企業・人の誘致

外国・外資系企業 11件進出(H29.4～9月)  
韓国・台湾・タイ・香港の4か所に「ひょうご国際観光デスク」を設置(6月)

## プロジェクト9 歴史ある国際交流の積み重ねを生かした世界との取引環境の整備

友好交流県との交流促進(オーストラリア(西オーストラリア州):4月、ドイツ(シュルガ化・林シュタイン州):9月、インド(グジャラート州):10～11月、中国(広東省):12月)

## 施策展開(案)

## 社会経済の潮流に対応した産業構造の構築

## 1 次世代産業の戦略的振興(P.2)

- (1) 「ひょうご次世代産業プロジェクト」の展開  
AI・IoTへの対応(後掲:2 中小企業の生産性向上と技術革新への対応)  
航空産業非破壊検査トレーニングセンターにおける人材育成  
ものづくり支援センター但馬の開設  
ロボット導入のための専門家派遣、試作等の補助  
水素・蓄電池関連製品の開発・試作・実証等の推進  
ヘルスケア分野でのデータベース構築を担う専門人材の育成  
次世代産業分野における事業拡大に伴う人材雇い入れへの支援

## 2 中小企業の生産性向上と技術革新への対応(P.2)

- (1) AI・IoT、ロボットの導入支援
- (2) 大学と連携し技術革新・新分野進出を目指して実施する企業内研修への支援
- (3) 知的財産の戦略的活用に向けたアドバイザー派遣、普及啓発
- (4) AI・IoT導入に向けた人材育成

## 3 起業・創業や企業立地を通じた新たなビジネスの創出(P.3)

- (1) 若者による起業に対する支援制度の創設
- (2) 多自然地域におけるIT・アート・デザイン関連事業所開設への支援
- (3) 支援機関や金融機関、中小企業診断士等のネットワークによる事業承継支援
- (4) 企業立地支援にかかる申請期限延長等の制度見直し

## 4 地域に根ざした産業の振興・競争力強化(P.4)

- (1) 商店街の若手グループによる取組への支援
- (2) 商店街等におけるキャッシュレス対応機器の整備への支援
- (3) 県政150年を契機とした地場産業ブランド力の発信強化

## 県内就業者の確保と多彩な人材の活躍推進

## 1 若者等の県内就職・定着支援(P.5)

- (1) 情報発信の強化等による第二新卒者の県内就職促進
- (2) 多自然地域等の中小企業への若年労働者の定着支援
- (3) 中小企業等奨学金返済支援制度の対象拡大等による新規学卒者等の県内就職促進
- (4) 全国技能グランプリの開催を通じたものづくり人材の育成

## 2 多様な働き手の活躍支援(P.5)

- (1) 高齢者の多様な就業を支援する相談窓口の新規設置、企業開拓、就業体験等の実施
- (2) 女性の再就業に向けた就業相談や職業紹介等のワンストップ支援
- (3) 障害特性や個人適性に応じた雇用の場の確保、精神・発達障害者に対する職場定着支援の強化
- (4) 保護観察対象者の就労に向けた職場体験等の実施

## 3 ワーク・ライフ・バランスの推進(P.5)

- (1) 中小企業における非正規雇用労働者を含めた福利厚生制度の充実促進

## 交流の拡大と世界市場の取り込み

## 1 兵庫の魅力を生かした誘客の推進(P.6)

- (1) ひょうごゴールデンルートから丹波・淡路地域も含めた体験型観光による周遊の拡大促進
- (2) エクスぺディアとの連携による個人旅行者を対象としたプロモーション実施
- (3) 県内広域周遊ガイド育成研修の実施
- (4) 日仏友好160周年を記念したパリでの本県伝統文化の発信
- (5) 日本遺産等をめぐる「兵庫遺産街道」のモデル周遊ルート化

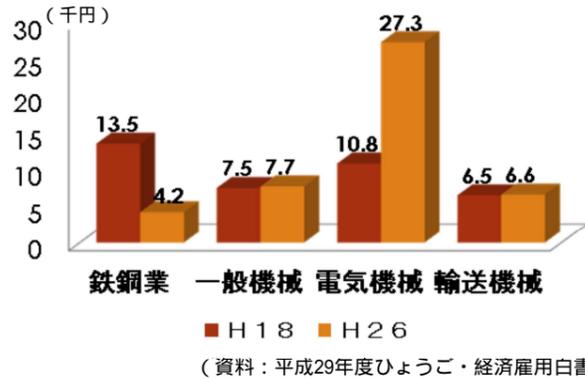
## 2 国際交流基盤の充実と国際的な事業展開の推進(P.6)

- (1) 姉妹・友好州省サミットの実施
- (2) ひょうご海外事業展開支援プロジェクトの展開

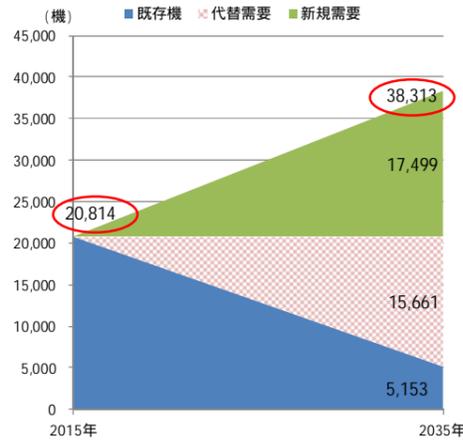
1 次世代産業の戦略的振興

- (1) 今後、自動走行等の各分野でAI・IoTなど第4次産業革命による技術革新の実装が進み、市場が大きく変容する見込み。産業構造の転換への対応が不可欠
- (2) 本県の労働生産性は、航空機・ロボット等を含む機械類で上昇傾向にあり、今後、世界的に成長が見込まれるこれら先端分野の強化が重要
- (3) 「兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト(平成27~29年度)」の終了に伴い、新たな事業分野の拡大や深刻な人手不足に対応する次期プロジェクトの展開が必要

図表1【業種毎労働生産性比較(一人時間あたりGDP・兵庫県)】



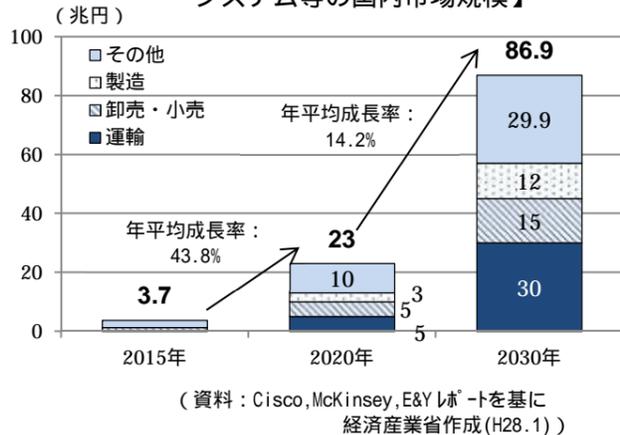
図表2【ジェット旅客機の需要予測】



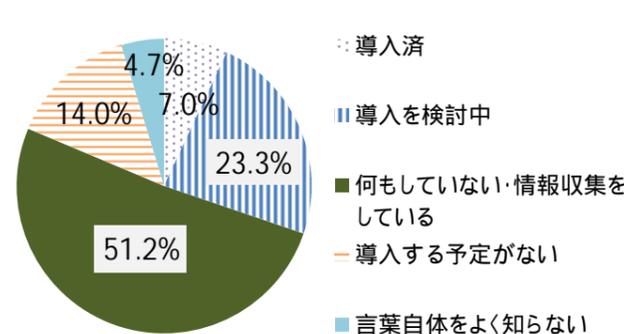
2 中小企業の生産性向上と技術革新への対応

- (1) 第4次産業革命により新たに立ち上がるAI・IoTに関する市場は、飛躍的に拡大する見込み。その中で、中小企業の取組には遅れや企業間格差拡大の恐れ

図表3【人工知能を活用した機器・システム等の国内市場規模】



図表4【中小企業のIoTの取組状況(全国)】



[推進会議での主なご意見]

コモディティ化(価格競争)に巻き込まれない次世代分野へのシフトを加速すべき 施策1,2  
 航空機産業において中小・中堅企業の裾野を広げることが重要。その際、入学試験である認証取得が非常に難しく、そこへの支援が必要。兵庫県が認証ビジネスの拠点になれば、事業が集まってくる 施策1[2]  
 工業技術センター等に利用者が駆け込みやすくなる施策が必要 施策1[2]  
 兵庫県には水素関連企業が数多くあるため、継続的な施策が必要 施策1[4]  
 自動運転技術にはAI・IoTの技術が全て組み込まれるが、多くの技術者が県外に奪われている 施策2  
 兵庫県は海や山、豪雪地帯もあり、自動運転の実証実験に有利。自動車企業・IT企業以外でも参加できる要素もあるので、県内企業の技術力を発揮する場を継続的につくる施策が必要 施策2  
 中小製造業企業としても、生産コストの削減、設備保全、製品づくりの失敗を減らす等でAI・IoT分野の活用ができる。県内にも中小企業がAI・IoT分野の知識を取り込める場所をつくってほしい 施策2

1 次世代産業の戦略的振興

- (1) 「ひょうご次世代産業プロジェクト」の展開【新】  
 「兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト(平成27年~29年)」で推進している分野に加え、AI・IoTによる生産工程の高度化や新たなサービスの創出の推進を拡充する次期プロジェクトを展開

分野	現行プロジェクトでの主な取組(継続実施)	次期プロジェクトで拡充される主な取組
[1] AI・IoT		(今回、新分野として追加) AI・IoTへの対応
[2] 航空・宇宙	航空機産業参入に向けた認証取得やマーケティング、人材育成への支援	非破壊検査トレーニングセンターでの人材育成 ものづくり支援センター但馬の開設
[3] ロボット	介護・リハビリロボットの研究開発支援 医療・介護ロボットの実用化支援	ロボット導入のための専門家派遣、試作等の補助
[4] 環境・次世代エネルギー	水素関連産業に関するセミナー開催 環境分野の技術者育成への支援	水素・蓄電池関連製品の開発・試作・実証等の推進
[5] 先端医療	AIを使った創薬ソフトの開発支援 医療機器の試作・開発への支援	ヘルスケア分野でのデータ基盤構築を担う専門人材の育成
[6] 雇用促進	次世代産業分野における事業拡大に伴う人材雇入れへの支援	補助対象の要件緩和による人材雇入れへの支援強化

AI・IoTへの対応(後掲:2 中小企業の実産性向上と技術革新への対応)

航空産業非破壊検査トレーニングセンターでの人材育成  
 国際的な認証制度に準拠した非破壊検査員の養成施設(H29年12月開設)による人材育成  
 [講習計画]磁粉探傷(PT)H29年12月、浸透探傷(UT)H30年2月、超音波探傷(MT)H30年度開始  
 ものづくり支援センター但馬の開設  
 最先端の機械加工技術の取得やOJT企業をめざす中小企業の支援拠点を但馬に整備  
 ロボット導入のための専門家派遣、試作等の補助  
 AIロボットの開発・試作・実証及びロボットの導入にあたって必要なシステム構築のための経費の補助  
 AI介護・リハビリロボットの開発企業もしくは開発を目指す企業に対する専門家サポートチームによる支援  
 水素・蓄電池関連製品の開発・試作・実証等の推進  
 開発・試作・実証等に対する経費の支援、企業への技術指導員受け入れ等への支援、水素等産業参入促進セミナー等を実施  
 ヘルスケア分野でのデータ基盤構築を担う専門人材の育成  
 ヘルスケア分野でのビッグデータ、AI解析に資するためのデータ基盤構築を担う専門人材を育成  
 補助対象の要件緩和による人材雇入れへの支援強化  
 次世代産業への事業拡大等を行う際に新たに必要となる従業員の雇入れ、人材育成等への支援について、新規採用を補助対象に加えるとともに、高齢者及び工業高校卒者への補助を拡充

2 中小企業の実産性向上と技術革新への対応

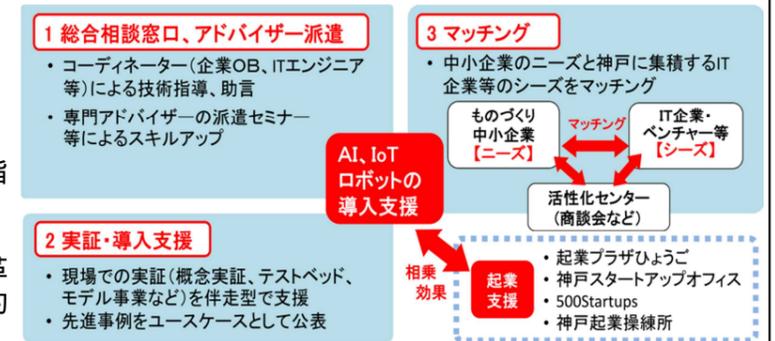
- (1) AI・IoT、ロボットの導入支援【新】

総合相談窓口、アドバイザー派遣  
 実証・導入支援  
 IT企業等とのマッチング

- (2) 大学と連携し技術革新・新分野進出を目指して実施する企業内研修への支援【新】  
 中小企業が大学等と連携して実施する、既存の従業員の能力開発を図り、技術革新や新分野への進出をめざした集中的な研修の実施を支援

- (3) 知的財産の戦略的活用に向けたアドバイザー派遣、普及啓発【新】  
 知的財産に関するセミナー、各種支援制度活用の周知、企業訪問による知的財産利用のアドバイザーを実施

- (4) AI・IoT導入に向けた人材育成【新】  
 AI等活用可能な知識・技術を習得できる短期集中実践型講習会の実施、バーチャルの無償提供による人材育成

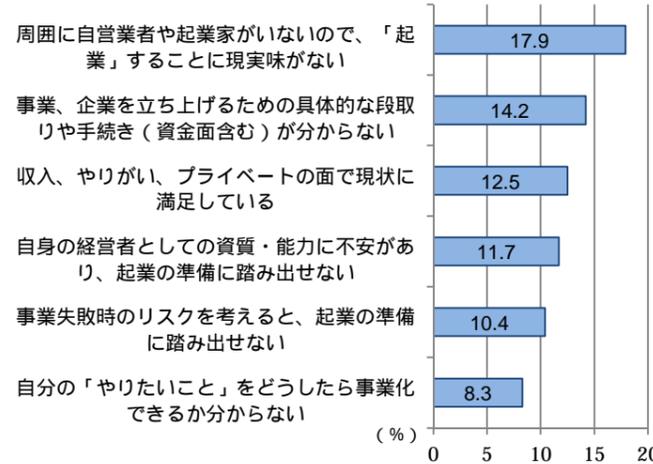


3 起業・創業や企業立地を通じた新たなビジネスの創出

[ 起業・創業 ] [ 事業承継 ]

- (1) 若者は「周囲に起業家がおらず起業に現実味がない」、「事業、企業を立ち上げるための具体的な段取りや手続き(資金面含む)が分からない」という声が多い。年代別の傾向にきめ細かく対応した、起業家の掘り起こしが重要
- (2) 経営者の高齢化が進むなか、経営者交代数が増加しているとは言えず、計画的な事業承継の意識付けや事業売却の際のマッチング等の支援が必要

図表1【若者が起業の準備に踏み切らない理由】



(資料: 経済産業省「2014年版中小企業白書」を基に作成)

図表2【経営者交代数の推移(全国)】

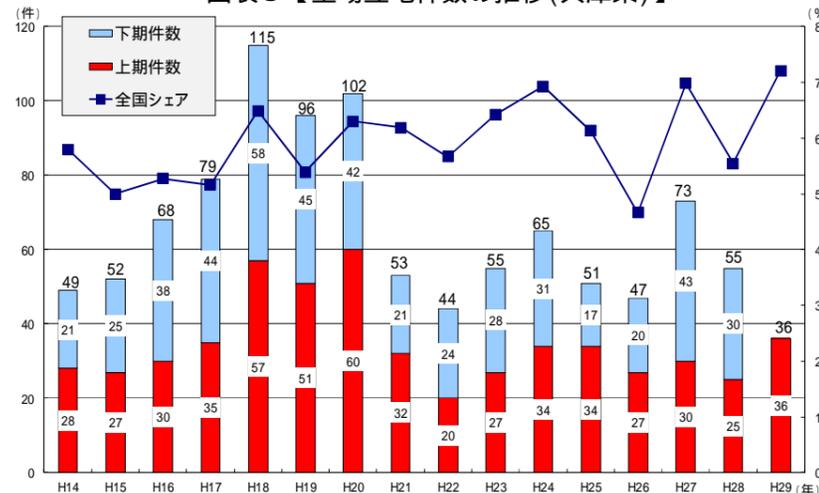


(資料: 経済産業省「2016年版中小企業白書」)

[ 企業立地 ]

- (1) 本県の工場立地件数は、平成28年は全国4位、平成29年上期は全国2位(面積は1位)と上位で推移。上期では、過去5年間の平均30件を上回る水準
- (2) 地域別では、平成29年上期は神戸と西播磨が8件で最も多く、次いで阪神南と北播磨が6件
- (3) 県内全域での幅広い企業立地の促進のため、より利用しやすい制度として継続的に取り組むことが重要

図表3【工場立地件数の推移(兵庫県)】



(資料: 経済産業省「工場立地動向調査」)

図表4【過去5年間の地域別立地件数】

地域	H25	H26	H27	H28	H29上	合計
神戸	5	10	11	15	8	49
阪神南	7	3	8	4	6	28
阪神北	2	3	5	2	2	14
東播磨	4	3	6	1	0	14
北播磨	14	6	10	13	6	49
中播磨	8	7	11	5	3	34
西播磨	3	2	7	12	8	32
但馬	2	3	2	1	1	9
丹波	4	8	9	2	2	25
淡路	2	2	4	0	0	8
合計	51	47	73	55	36	262

(資料: 県産業立地室調べ)

[ 推進会議での主なご意見 ]

- 働きがいを求める主婦への起業支援が有効 **起業・創業**
- 県内の地方にも、事業承継に関して専門家のアドバイスを求める、マッチングする場を設けてほしい **事業承継(1)(2)**
- 兵庫県から企業を逃がさない、潰さない、やめさせないための施策が重要 **企業立地(1)(2)**
- 様々な魅力的な企業が集まる兵庫県であるためにも、戦略的な企業誘致を進めてほしい **企業立地(1)(2)**

3 起業・創業や企業立地を通じた新たなビジネスの創出

[ 起業・創業 ]

	主な事業
起業・創業への支援	起業プラザひょうごの運営 若者による起業に対する支援【新】 女性による起業に対する支援 シニアによる起業に対する支援 UJIターン者によるふるさと起業への支援 クリエイティブで成長志向の起業に対する支援 多自然地域におけるIT・アート・デザイン関連事業所開設への支援【拡充】

若者による起業に対する支援【新】

県内で起業・第二創業する若者(35歳未満)のうち、審査委員会で有望なビジネスプランと選定された者に対し、事業の立上げに必要な経費の一部を補助

多自然地域におけるIT・アート・デザイン関連事業所開設への支援【拡充】

多自然地域にIT・アート関連等の事務所を開設する事業者を経費の一部を補助

- [ 対象事業 ] ア IT技術を活用した製品・ソフトウェア・コンテンツ等の開発
- IT関連企業対象 イ インターネットビジネス(ネット通販)等のサービス関連事業
- ウ コワーキングスペースの開設
- アート・デザイン関連企業対象 エ 音楽・アート・芸能関連のイベント、ワークショップ等の企画・運営、アート作品の制作・販売等
- オ 地場産品、特産品等のリデザインによる高付加価値商品の製造・販売
- カ その他、各種デザイン・設計関連等

[ 対象地域 ] 補助対象地域を現行地域から拡大

[ 事業承継 ]

(1) 支援機関や金融機関、中小企業診断士等のネットワークによる事業承継支援【新】

ひょうご産業活性化センターを中心に、商工会・商工会議所をはじめとする支援機関、中小企業診断士等が連携してネットワークを構築し、一体となって事業承継支援を促進

- [ 実施内容 ] ア 事業承継ネットワーク推進員の設置
- イ 事業承継フォーラムの開催
- ウ 若手後継者育成のための研修会の実施 等

(2) 商店街における事業承継支援

商業支援マネージャーによるマッチングを実施し、商店街の活性化プラン等に基づき、商店街づくりに合致する事業承継を支援(移転撤去費、内装工事費、店舗賃借料等を補助)

[ 企業立地 ]

(1) 事業認定申請期限延長等の制度見直し【拡充】

- ア 土地売買(賃貸)契約から事業認定申請までの期限の延長
- イ 民間ディベロッパー等に対する立地支援制度の周知徹底

(2) 立地支援制度の運用見直し【拡充】

- ア 促進地域における支援対象施設の拡大
- 企業の事業活動に付随する不可欠施設として、社宅・職員宿舎を支援対象施設に追加

対象施設	対象外の施設
事業に直接利用されている施設 (例) 製造ライン、研究室、事務室、業務上必要な従業員更衣室 等 企業の事業活動に付随する不可欠施設 (例) 社宅・職員宿舎	従業員の慰安、娯楽、便宜を図る施設 (例) 休憩室、食堂 等 飲食店、喫茶店、物販施設 等

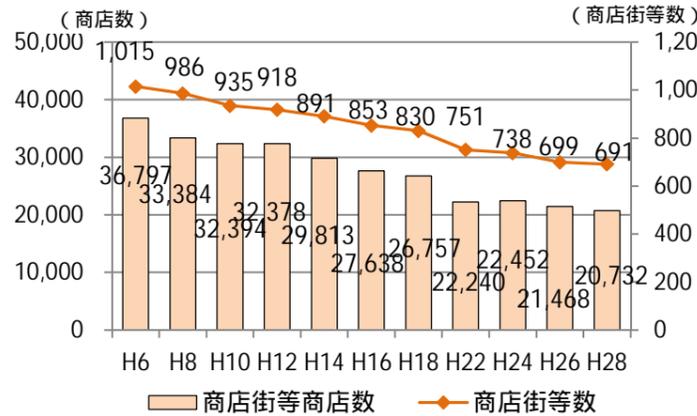
- イ 新展開事業への対応
- 新展開事業の判断基準を企業単位から事業所単位に拡大

4 地域に根ざした産業の振興・競争力強化

[ 商店街 ]

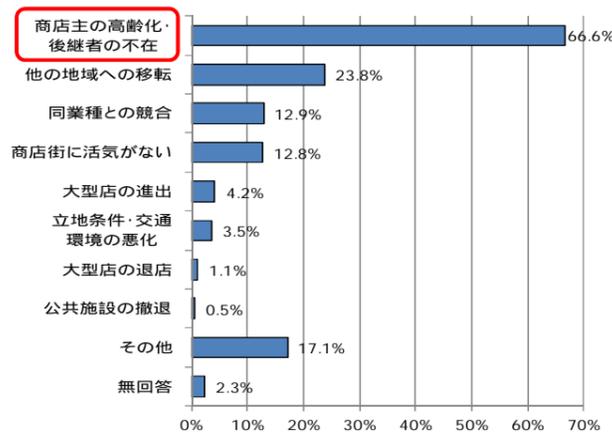
- (1) 県内の商店街の数はこの20年間で約3割、商店数は約4割減少。店主の高齢化・後継者不足が深刻化
- (2) 商店街の魅力づくり、次代の商店街を支える人材育成の充実、空き店舗への出店支援の強化等が必要

図表1【商店街等・商店数の推移(兵庫県)】



(資料: 県経営商業課調べ)

図表2【退店(廃業)した理由(全国、H27)】



(資料: 中小企業庁「H27 商店街実態調査報告書」)

[ 地域産業 ]

- (1) 県内には、清酒をはじめとする全国シェア1位の地場産業が多数集積
- (2) 洋菓子産業など多様な地域資源を生かした元気な地域産業が存在
- (3) 社会の成熟化・健康志向の高まりを受け、スポーツ関連産業の市場拡大が見込まれる
- (4) 県の多様な地域資源を生かした地場産品・農産品等のブランド化や販路拡大が重要

図表3【地場産業の生産額(兵庫県、H26)】

地場産業	生産金額(百万円)	企業数(社)	全国順位	全国比(%)	従業員数(人)
清酒	115,200	83	1位	26.6	-
ケミカルシューズ	30,145	69	1位	22.7	1,913
真珠加工	4,462	74	2位	32.0	-
播州織(綿織物)	24,093	187	3位	12.4	828
利器工匠具	21,322	155	4位	14.1	1,512
釣針	11,305	72	1位	84.9	868
靴下	7,440	65	2位	11.4	1,043
皮革	23,280	272	1位	50.1	1,845
手延素麺	15,924	456	1位	42.1	-
豊岡の鞆	10,240	62	1位	31.5	900
線香	11,250	15	1位	41.2	348
粘土瓦	3,291	82	3位	8.5	527

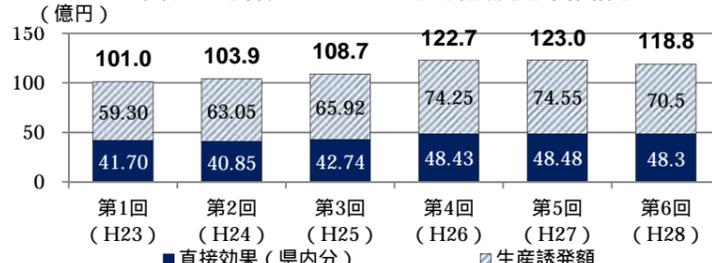
(資料: 県工業振興課調べ)

図表4【神戸の洋菓子産業の規模】



(資料: 民間信用調査会社資料を基に(公財)神戸ファッション協会作成)

図表5【神戸マラソンの経済波及効果推計】



(資料: 兵庫県立大政策科学研究所「神戸マラソン社会・経済的影響」等)

[ 推進会議での主なご意見 ]

- 商店街同士の交流による情報交換、連携による店の共存が重要 商店街(1)
- 商店街に体力があるうちに、若手が執行部に加わってやりたいことができる状況づくりが必要 商店街(1)
- 都市部の疲弊した商店街と中山間地の特産物とのマッチング等、連携してモノが動く仕掛けが必要 商店街(2)
- 地場産業を見せて売る場所が重要 地域産業(1)
- 兵庫県の地理を生かして、スポーツとうまく結びつけば、インバウンドの呼び込みも可能 地域産業(3)
- 都市部の若いIT技術者が農業インフラ整備でも活躍してもらえるような仕組みづくりが必要 地域産業(4)

4 地域に根ざした産業の振興・競争力強化

[ 商店街 ]

	ソフト支援	ハード支援
(1) 商店街支援	〔魅力ある商店街づくり・集客対策〕 商店街の若手グループによる取組への支援【拡充】 免税店拡大等による外国人誘客の促進【拡充】 商店街の元気づくり支援 (地域と一体となって実施するイベント開催支援)	〔アーケード等共同施設整備〕 商店街の共同施設建設/撤去への支援 (アーケードの改修・撤去、街路灯のLED化等) 空き店舗を活用した地域交流施設の設置への支援 (子育て・高齢者支援施設等)
	〔個性ある店舗づくり、店舗の経営力向上〕 商店街の個性あふれる店舗の表彰 (商店街に立地する優良店舗の表彰及び広報) 経営相談・経営専門家派遣 (経営に役立つ情報提供、無料相談、専門家派遣)	〔新規出店支援・空き店舗対策等〕 商店街での開業希望者の新規出店等への支援 商店街空き店舗再生支援 (短期・週末など柔軟な形態の出店等への支援) 個店の美観・歴史的街並形成等の外観整備への支援
(2) 店舗支援	〔個性ある店舗づくり、店舗の経営力向上〕 商店街の個性あふれる店舗の表彰 (商店街に立地する優良店舗の表彰及び広報) 経営相談・経営専門家派遣 (経営に役立つ情報提供、無料相談、専門家派遣)	〔新規出店支援・空き店舗対策等〕 商店街での開業希望者の新規出店等への支援 商店街空き店舗再生支援 (短期・週末など柔軟な形態の出店等への支援) 個店の美観・歴史的街並形成等の外観整備への支援
(3) 高齢社会への対応	〔商店街でのご用聞き・共同宅配事業への支援【拡充】〕 店舗の承継への支援(アドバイザーによるマッチング、事業譲渡者の移転、事業承継者の内装工事費等を支援) まちづくりと一体となった商店街支援の推進(まちなか再生計画に基づく商店街再編への支援)	

- (1) 商店街の若手グループによる取組への支援【拡充】  
若手事業者のグループ形成、活動への支援について、複数の商店街等からなるグループを対象に追加
- (1) 免税店拡大等による外国人誘客の促進【拡充】  
多言語マップ作成、免税手続カウンタ設置等に加え、キャッシュレス対応機器の整備へも新たに支援
- (3) 商店街でのご用聞き・共同宅配事業への支援【拡充】  
商店街等が行う買い物利便性を高める取組への支援について、民間事業者との連携事業を追加

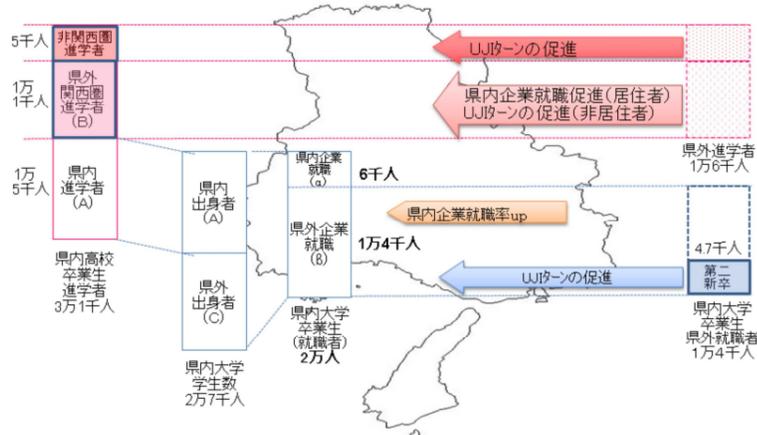
[ 地域産業 ]

- (1) 県政150年を契機とした地場産業ブランド力の発信強化【新】  
日本酒の普及促進  
ア 「兵庫五国飲みくらべセット」の150周年記念意匠を作成し、県政150周年を広くPR  
イ 県酒造組合連合会と連携し、県内酒造会社に150周年記念ロゴを使用した特別ラベル酒の生産・販売を推奨  
スイーツの歴史・文化の情報発信  
ア 県政150周年記念事業として、神戸の地場産品であるスイーツの歴史・文化の情報発信をできるスイーツ博物館(仮称)の整備をめざし、設置場所等の基礎調査を実施
- (2) 産地のブランド化、販路開拓の推進  
産地組合等が実施するブランド力強化、新技術開発、人材育成の取組を支援  
デザイナー等と連携した新商品開発、国内外商社等でのインターンシップ・留学経費を助成  
産地間連携の促進(コラボレート製品の開発、共同展示会の開催等)  
ひょうごの「酒」の輸出拡大促進のため、国内の輸出向けイベントの出展経費等を支援
- (3) 兵庫の魅力を生かした誘客の推進(後掲: 1)  
県内各地域で兵庫の魅力を体感できる体験型プログラムを展開  
(明石海峡大橋登頂体験、灘酒蔵見学・きき酒体験、姫路城忍者体験・書写山一日修行体験、スキー体験、浴衣でのそぞろ歩き、立杭陶の郷陶芸体験、お香製作体験等)
- (4) 農業の基幹産業化  
法人の設立段階、法人経営の発展段階に区分し、法人の状況に応じた経営の発展を支援【拡充】  
(機械・施設等の導入支援、経営計画の策定や経営・労務管理体制の確立への支援、  
食品企業と生産者とのマッチング支援、雇用就農者を確保する農業参入企業への支援)  
地域自らが新規就農者の受入体制を整備し、積極的に発信するための支援を展開【新】  
ICTを活用した野菜の生産・流通の拡大【拡充】  
(ICT技術等の取り入れ・サポート体制の構築、環境制御を使った先進技術の導入拡大)

1 若者等の県内就職・定着支援

- (1) 県内大学を卒業し、県外に就職した1万4,000人のうち、第二新卒は4,700人(3人に1人)存在。第二新卒のUターンを促進していくことが重要
- (2) 平成28年の本県から他県への転出超過 6,760人のうち、20歳から29歳の若者の転出超過 5,743人が大部分を占め、その多くが東京圏や大阪府に転出

図表1【県内高校卒業生の進学時及び県内大学生の就職時の動き】



図表2【若者の転出超過の状況】

	H26年	H27年	H28年
総数	7,092人	7,409人	6,760人
20~24歳	2,931人	3,219人	3,696人
25~29歳	2,009人	2,229人	2,047人
30~34歳	571人	898人	810人
35~39歳	410人	501人	144人

(資料:総務省「住民基本台帳人口移動報告」)

図表3【都道府県別就業率】

< 65歳以上高齢者 >		< 女性 >	
都道府県	就業率(%)	都道府県	就業率(%)
1 長野	28.9	1 福井	52.6
2 東京	27.5	2 石川	51.8
3 山梨	27.5	3 東京	51.6
44 兵庫	20.5	44 北海道	45.3
45 北海道	20.0	45 兵庫	45.2
46 奈良	19.7	46 山口	45.1
47 沖縄	19.4	47 奈良	42.4

全国	23.3	全国	48.3
----	------	----	------

(資料:総務省「平成27年国勢調査」)

図表5【非正規雇用者割合の東京圏、全国との比較】

	(%)		
	男女計	男性	女性
兵庫県(A)	36.5	18.6	57.4
東京圏との差(A-B)	1.3	0.2	2.1
全国との差(A-C)	1.6	0.4	2.8
東京圏(B)	35.2	18.9	55.3
全国(C)	34.9	18.2	54.5

正規雇用者と非正規雇用者の合計に占める割合

(資料:総務省「平成27年国勢調査」)

2 多様な働き手の活躍支援

- (1) 65歳以上高齢者の就業率は、20.5%で全国ワースト4位
- (2) 本県の女性の就業率は、45.2%で全国ワースト3位
- (3) 県内企業の障害者雇用率について、法定雇用率2.0%の未達成企業はなお約半数
- (4) 本県の外国労働者数は増加(H24:1.5万人 H28:2.4万人)
- (5) 多様な働き手が活躍できる環境づくりのための継続した支援が必要

図表4【兵庫県の企業規模別障害者雇用状況(H29.6.1現在)】

達成企業	1,663社(53%)
未達成企業	1,494社(47%)
うち障害者雇用なし	915社
対象企業計	3,157社(100%)

(資料:兵庫労働局「29年度障害者雇用状況」)

3 ワーク・ライフ・バランスの推進

- (1) 本県の非正規雇用比率は、特に女性において東京圏や全国に比べて高い
- (2) 本県におけるワーク・ライフ・バランス(WLB)を推進する企業は着実に増加している。WLB推進企業のさらなる拡大と取組の質的向上のため、企業に対するインセンティブの強化が必要

[推進会議での主なご意見]

県外で就職する学生に、兵庫に帰る時はこのHPに情報があるということを伝えるべき 施策1(1)  
 人材不足が深刻な現場において、多様なマッチングの仕組みづくりが必要 施策1(1)、施策2(2)  
 奨学金返済支援制度について、より効率的な施策にしていきたい 施策1(2)  
 ライフ以外のどのステージにおいても、各世代が活躍できる環境が求められている 施策2(1)、施策2(2)  
 障害者の活動性を上げる機器の活用により、健常者に近い形で雇用できる可能性がある 施策2(3)  
 非正規や若者が魅力を感じ得る中小企業の福利厚生バックアップ制度の創設が必要 施策3(1)

1 若者等の県内就職・定着支援

区分	主な事業
(1) マッチング	第二新卒者の県内就職促進【新】 加パッパひょうごワークの運営(首都圏において移住相談と一体的に職業紹介) ひょうご・しごと情報広場の運営(職業相談から就職に至るワンストップサービス) 関西圏での合同企業説明会の開催
(2) 経済的支援	Uターン就職希望者等へ面接旅費を支給する多自然地域等の中小企業への支援 県外居住の第二新卒者等へ引越費用を支給する多自然地域等の中小企業への支援 多自然地域等の中小企業への若年労働者の定着支援【新】 中小企業等奨学金返済支援制度の対象拡大等による新規学卒者等の県内就職促進【拡充】
(3) 情報発信	全国技能グランプリの開催を通じたものづくり人材の育成【新】 企業ガイドブックの作成・配付(県内高校2年生全員に配付) 就職支援協定を締結した大学と連携した就活支援 「ひょうご応援企業」への就職支援(若者を積極的に採用する企業の情報発信等) 大学生向けインターンシップ事業の推進

(1) 第二新卒者の県内就職促進【新】

- ア 第二新卒者への情報発信の強化
- イ 第二新卒者向け企業説明会の開催
- ウ 県内企業情報発信・採用力強化セミナーの実施 等

(2) 多自然地域等の中小企業への若年労働者の定着支援【新】

対象地域内の中小企業が、若手従業員の定着のために行う自主的な取組を支援

(2) 中小企業等奨学金返済支援制度の対象拡大等による新規学卒者等の県内就職促進【拡充】

補助対象企業の拡大、補助期間の延長、対象従業員の拡大により制度を充実

(3) 全国技能グランプリの開催を通じたものづくり人材の育成【新】

全国技能グランプリの開催を契機として、技能士の技能向上・技能継承を促進するとともに、若年労働者の職業能力開発や青少年へのものづくり体験機会の提供等による職業意識を醸成

2 多様な働き手の活躍支援

(1) 高齢者の活躍促進【新】

- ア 高齢者の多様な就業を支援する相談窓口を県民局・県民センター、市町に新規設置
- イ 高齢者雇用企業開拓や高齢者向け短期就業体験等により県内企業への就労を促進

(2) 女性の活躍促進

女性による起業の促進(補助実績:H29年度47件、H28年度52件、H27年度30件)

女子学生のための就活支援

女子学生が、企業研究や就職活動に繋がる取組を実施し、それを自ら企画・運営したフォーラムで発表再就業に向けた支援

- ア 出産や育児等で離職し、再就業をめざす女性に対し、就業相談やセミナー、職業紹介等をワンストップで実施
- イ 育児・介護等による離職者を雇用した事業主に対して助成を実施

(3) 障害者の就業・職場定着支援

障害特性や個人適性に合った雇用の場の確保、精神・発達障害者に対する職場定着支援の強化

(4) 保護観察対象者の就労支援【拡充】

保護観察対象者の就労に向けた職場体験等の実施

3 ワーク・ライフ・バランスの推進

(1) 中小企業における非正規雇用労働者を含めた福利厚生制度の充実促進【拡充】

中小企業従業員共済制度(ファミリーパック)への加入促進、会費の一部支援、福利厚生メニューの充実

(2) ワーク・ライフ・バランスの取組実践支援

中小企業育児・介護等離職者雇用助成事業の実施

育児・介護等による離職者を雇用した事業主に助成金を支給

中小企業育児・介護代替要員確保支援事業の実施

育児・介護者の代替要員の雇用に要する賃金の一部を助成

仕事と生活の調和推進環境整備支援事業の実施

更衣室や託児スペース、在宅勤務等の職場環境整備を行った事業主に助成金を支給

1 兵庫の魅力を生かした誘客の推進

- (1) 平成28年の本県への外国人旅行者数は過去最高の149万人。但し、近隣の大阪・京都と比べると大きな開き。インバウンドのさらなる拡大に向け、国籍等により異なるニーズに対応するための環境整備が必要
- (2) 兵庫県の宿泊施設の稼働率は、大阪府・京都府に比べ低い水準。温泉や旅館に対する外国人旅行者の期待は高いが、旅館ではインバウンドの宿泊需要を十分に取込みおらず、温泉旅館等のさらなるPRや受入基盤の整備・強化が必要

図表1【外国人旅行者数・上位都道府県】

順位		H27		H28
1位	東京	1028.3	東京	1158.7
2位	千葉	876.3	千葉	954.4
3位	大阪	716.5	大阪	939.9
4位	京都	481.6	京都	661.1
5位	神奈川	223.0	福岡	238.0
6位	愛知	193.4	神奈川	230.8
7位	福岡	187.5	愛知	228.4
8位	北海道	159.9	北海道	187.5
9位	兵庫	128.3	奈良	165.9
10位	山梨	124.3	沖縄	161.1
11位	沖縄	120.4	兵庫	149.0

(資料：日本政府観光局(JNTO)調べ、観光庁「訪日外客消費動向調査」)

図表2【宿泊施設タイプ客室稼働率の推移】

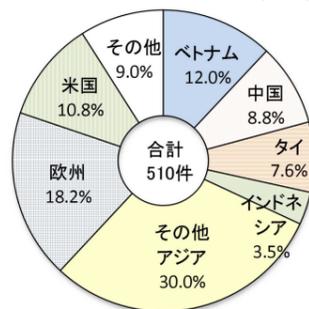
府県	宿泊施設タイプ	客室稼働率(%)				
		H24	H25	H26	H27	H28
兵庫県	旅館	35.4	35.3	32.5	36.2	39.0
	リゾートホテル	56.6	51.4	54.1	58.8	53.6
	ビジネスホテル	68.5	68.2	75.2	80.8	78.9
	シティホテル	73.4	73.3	74.3	80.2	76.6
	簡易宿所	-	-	-	17.0	15.0
大阪府	旅館	29.2	40.1	43.1	50.5	41.3
	リゾートホテル	72.4	79.5	85.8	89.8	89.0
	ビジネスホテル	73.9	78.6	83.2	86.8	85.2
	シティホテル	81.1	82.5	85.5	86.8	88.0
	簡易宿所	-	-	-	57.8	58.5
京都府	旅館	40.8	41.7	43.8	49.3	42.9
	リゾートホテル	60.1	56.9	55.6	53.0	55.0
	ビジネスホテル	76.1	80.7	81.2	83.2	85.4
	シティホテル	81.7	82.9	82.3	85.7	87.5
	簡易宿所	-	-	-	36.4	28.5

(資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」)

2 国際交流基盤の充実と国際的な事業展開の推進

- (1) 県内企業は、アジア諸国をはじめ、北米や欧州地域等に多数進出。ひょうご海外ビジネスセンターにおける平成28年度の対象国別の相談件数は、ベトナムが最も多く、アジア全体では約6割を占める
- (2) ベトナムをはじめ、今後さらに成長が見込まれるアジア新興国等への進出支援の強化が必要。併せて、これまで進出の進んでいない新市場(アフリカ、北欧・東欧等)への展開支援も重要
- (3) 県内に本社を置く外国・外資系企業数は78社(平成28年)で、近年横ばい傾向
- (4) 外国・外資系企業の県内移転や二次進出の促進に向けた立地支援策の活用促進やPRの強化が必要

図表3【ひょうご海外ビジネスセンターにおける国別相談件数(H28)】



(資料：ひょうご海外ビジネスセンター調べ)

図表4【兵庫県内に本社を置く企業の海外進出件数】

順位	進出先	件数	順位	進出先	件数
1	中国	116	10	ベトナム	21
2	米国	57	12	ドイツ	18
3	タイ	52	13	英国	14
4	香港	35	14	フィリピン	12
5	シンガポール	30	14	メキシコ	12
6	台湾	29	16	オーストラリア	11
7	インドネシア	28	17	カナダ	10
8	韓国	25	17	ブラジル	10
9	インド	23	19	スペイン	8
10	マレーシア	21	19	ロシア	8

出資比率20%以上の現地法人を1社以上持つ企業数(H28.10月時点)  
(1社が同一国内に複数社進出している場合は1社として加算)

(資料：東洋経済新報社「海外進出企業総覧」を基に県国際経済課調べ)

図表5【外資系企業本社数(都道府県別)】



(資料：東洋経済新報社「外資系企業総覧」)

[推進会議での主なご意見]

- 自分とその地域とは関係があるということが地域への関心を高め、関係ができたということが記憶や思い出に残る。これは体験型にもつながる 施策1(1)
- 地域や背景にある歴史を踏まえ、ストーリーを持たせることが重要 施策1(2)
- 但馬には迫力の雄大な大自然があるので、それを生かせないか 施策1(1)(2)

1 兵庫の魅力を生かした誘客の推進

区分	主な事業
(1) 外国人旅行者の誘客	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひょうごゴールデングルートから丹波・淡路地域も含めた体験型観光による周遊の拡大促進【新】</li> <li>インバウンド観光の現地窓口「ひょうご国際観光デスク」による誘客促進</li> <li>エクスペディアとの連携による個人旅行者を対象としたプロモーション実施【新】</li> <li>無料Wi-Fi環境整備等の推進、商店街等におけるキャッチレス対応(前掲P.4)</li> <li>県内広域周遊ガイド育成研修の実施【新】</li> <li>日仏友好160周年を記念したパリでの本県伝統文化の発信【新】</li> </ul>
(2) 国内旅行者の誘客	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産等をめぐる「兵庫遺産街道」のモデル周遊ルート化【新】</li> <li>「あいたい兵庫キャンペーン2018」の展開</li> <li>観光人材の確保・育成の強化</li> <li>首都圏での特産品プロモーションの強化</li> </ul>

- (1) ひょうごゴールデングルートから丹波・淡路地域も含めた体験型観光による周遊の拡大促進【新】  
県内各地域で兵庫の魅力を体感できる体験型プログラムを展開

- 神戸：六甲山ゴルフ組立・雪遊び体験・明石海峡大橋登頂体験・灘酒蔵見学・きき酒体験
- 姫路：姫路城忍者体験・書写山一日修行体験・レジャーナイト体験・スキー体験
- 城崎：浴衣でのそぞろ歩き・スキー体験・出石そば打ち体験
- 丹波：立杭陶の郷陶芸体験・古民家宿泊体験・篠山大書院甲冑・忍者体験
- 淡路：淡路人形浄瑠璃・うずしおクルーズ体験・お香製作体験
- \* ツーリスト・インフォメーション・デスクやALTを活用した体験・食などの動画配信も強化

- (1) エクスペディアとの連携による個人旅行者を対象としたプロモーション実施【新】

- 世界的事業者と連携した情報発信により、本県への誘客PRを展開
- ア エクスペディア(世界最大のオンライン旅行社)【新】
- イ 地球の歩き方(オンライン情報誌)【拡充】
- ウ ミシュランガイド兵庫、トリップアドバイザー(世界最大の旅行口コミサイト)

- (1) 県内広域周遊ガイド育成研修の実施【新】

- 県内在住の国家通訳案内士に、ひょうごゴールデングルート等の周遊のガイド能力を高める研修を実施

- (1) 日仏友好160周年を記念したパリでの本県伝統文化の発信【新】

- パリで開催される日本文化紹介行事「ジャポニスム2018」に、淡路人形浄瑠璃を派遣し、本県への誘客をプロモーション

- (2) 日本遺産等をめぐる「兵庫遺産街道」のモデル周遊ルート化【新】

- 日本遺産、城などの文化財等や景観ビューポイントをつなぎ、一体的にPR

2 国際交流基盤の充実と国際的な事業展開の推進

- (1) 姉妹・友好州省サミットの実施【新】

- 県政150周年にあたり、姉妹・友好州省等20地域の代表者を招き、これまでの交流の成果や将来の交流のあり方を議論し、内外に発信

- ア 姉妹・友好州省サミット(経済分野等での先導事例発表、意見交換、共同声明採択・発表)
- イ 姉妹・友好州省PR展(物産・観光、歴史・文化等の展示と県内事業者との商談)
- ウ 兵庫魅力発信ツアー(友好州省代表に兵庫の魅力を伝えるバスツアー)

- (2) ひょうご海外事業展開支援プロジェクトの展開

- ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご国際ビジネスサポートデスクを通じて、県内企業の海外展開を支援

- ア ひょうご海外ビジネスセンター・神戸市・ジェトロの連携による、ワンストップでの県内中小企業の海外展開支援を実施

- イ 中国・東南アジアにおいて、現地で既に活躍している兵庫県ゆかりの民間人のネットワーク等を活用し、ビジネス情報や専門家の紹介等を実施

- ウ 新興国ビジネスミッションの派遣、海外事業展開セミナーの開催 等

- (3) 外国・外資系企業のさらなる立地促進

- 産業立地条例に基づく国際経済地区の立地支援制度の積極的な活用を図るとともに、国際性豊かなビジネス・生活環境などの魅力を発信しながら、外国・外資系企業のさらなる立地を促進